



市職労ニュース

■自治労明石市職員労働組合
教育宣伝部

2012 年 1 月 18 日 No. 17 資料

業務量に応じた人員配置を要求

20 日決起集会・25 日 1H スト配置

市職労は、12 月 26 日市長に対して①2011 年度労働条件改善等に関する要求書②2012 年度予算における「住民の健康と福祉充実」及び社会福祉・保険職場に関する要求書を提出。1 月 25 日には、県本部統一の 1 時間ストを配置したたかいをすすめる。

闘争の課題と焦点は以下のとおり。

①福祉、保険・健康職場を中心とした新年度の職員配置

福祉、保険・健康職場を中心として、制度改正や新規事業への対応等により業務量が増加している部門への重点的な人員配置を始め、職場実態に基づく組合要求を新年度の職員配置に反映するよう強く求める。

②36 協定の検証と対応策

11 年 4 月から 10 月末まで（7 ヶ月）の時間外勤務数が 250 時間を超える職員が全市で 48 人に上っており、既に 360 時間を超えた職員も 6 人出ている。昨年よりも減少した数字と

はいえ、業務量の削減が進まない状況の中、毎年のごとく行われる法・制度改正への対応等、人員不足により特定の職員に負担が集中する現象も見受けられる。恒常的・突発的な時間外勤務のみならずサービス残業やメンタル疾患の増加にも大いに関係しており改めなければならない。36 協定が遵守できる職場環境の整備は、所属長と人員配置を所管する総務当局の責任である。その責任を追及する。

③保育所関連課題

保育所では、全園で職員数の約 6 割が臨時保育士となっている。

本来正規職員を採用すべきところ臨時保育士を配置しているため、担任が臨時保育士のみというクラスもあり、正規・臨時双方への負担が増大している。この 4 月からは新臨時保育士制度が始まるが、新制度の運用が負担を増大させるようなことがあってはならない。

また、園児の安全を確保するに足る人員体制が維持しつづけられるよう全園へのフリー保

健福・予算要求闘争日程

12 月 26 日（月）	要求書提出
1 月 17 日（火）	団体交渉
1 月 18 日・19 日	職場オルグ
1 月 20 日（金）	決起集会
13:30～勤労多目的ホール	
1 月 24 日（火）	拡大中央委員会・役員待機
1 月 25 日（水）	県本部統一 1H スト配置

育士の増員が必要となっている。

臨時保育士の雇用の安定、フリー保育士の増員、配置基準の改善、用務員の配置等の保育所関連課題の前進をめざす。

④防災・水防体制の環境改善

多発する自然災害への対応として防災・水防時における体制の確立、および職員の負担軽減のための環境整備（休憩時の空間確保・設備充実等）を求める。

⑤臨時職員等の雇用制度と労働条件の改善

社会の手本となるべき公務職場がワーキングプアと呼ばれる人々を生み出している。現在、職場では多くの臨時職員等が正規職員と一緒に働いている。労働者全体の労働条件の底上げを視野に、臨時職員等の雇用・賃金・休暇制度を初めとした労働条件の改善を求める。